

積極的にブリス回る

来春卒業予定の高校生284人 概要や業務内容…

来春卒業予定の高校生を対象にした「高校生のためのジョブフェア・津山会場」(津山職安など主催)が25日、山下の津山文化センターで開かれ、生徒たちは各企業ブリスを積極的に回った。

美作地域を中心に15校の3年生284人(前年比73人減)と引率教員ら48人、企業は製造、福祉・介護、小売・サービス業など42社(同一社増)が参加。生徒たちは、それぞれ目当てのブリスで担当者から会社概要や業務内容、採用方針などを熱心に聞き、企業情報コーナー、職業相談コ

ーナー(おかやま若者就職支援センター)にも足を運んだ。津山商業高3年女子(津山市)は「接客関連が希望で、さっき話を聞いた旅館の仕事内容を気づかいなどが大変そうな半面、やりがいもありそうだった」。勝間田高3年男子(津

山市)は「技術職に就きたい。ハイレベルで興味深い製品を作っている社があったので、職場見学に行こうと思」と話した。津山職安などによると、高校生の求人は県南、県北とも昨年度より増えているという。高卒予定者を対象とし

た推薦開始は9月5日、選考開始(採用内定)

は同16日。



企業担当者の説明を熱心に聞く高校生たち